



平成 28 年 4 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社 **ラピーヌ**
 代表者名 代表取締役社長 青井康弘
 [コード番号 8143 東証 第2部]
 問合せ先 執行役員社長室長 尾崎史照
 (TEL 06-6358-2256)

(訂正・数値データ訂正)「平成 28 年 2 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の
 一部訂正について

平成 28 年 1 月 13 日に公表いたしました「平成 28 年 2 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、下記のとおり一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。また、数値データにつきましても訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正理由

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第 26 号 平成 24 年 5 月 17 日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 25 号 平成 27 年 3 月 26 日。以下「退職給付適用指針」という。)を退職給付会計基準第 35 項本文及び退職給付適用指針第 67 項本文に掲げられた定めについて第 68 期(自 平成 27 年 3 月 1 日 至 平成 28 年 2 月 29 日)の第 1 四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、退職給付の見込支払日までの平均期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。このたび、当該割引率の算定過程において誤りが判明したため、訂正を行うものです。

2. 訂正内容

訂正前および訂正後の記載内容につきましては、以下のとおりです。
 なお、訂正箇所は_____を付して表示しております。

<サマリー情報>

1. 平成 28 年 2 月期第 3 四半期の連結業績(平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 11 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(訂正前)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年2月期第3四半期 | 8,186 | △4.8 | 62 | △83.7 | 25 | △93.5 | 321 | △10.7 |
| 27年2月期第3四半期 | 8,600 | △0.9 | 382 | △11.2 | 395 | △7.1 | 359 | △18.6 |

(注) 包括利益 28年2月期第3四半期 267百万円 (△31.4%) 27年2月期第3四半期 389百万円 (△24.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年2月期第3四半期 | 138.50 | 136.31 |
| 27年2月期第3四半期 | 154.64 | 152.73 |

(注) 平成 27 年 9 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

(訂正後)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年2月期第3四半期 | 8,186 | △4.8 | 65 | △82.9 | 28 | △92.7 | 324 | △9.8 |
| 27年2月期第3四半期 | 8,600 | △0.9 | 382 | △11.2 | 395 | △7.1 | 359 | △18.6 |

(注) 包括利益 28年2月期第3四半期 270百万円 (△30.6%) 27年2月期第3四半期 389百万円 (△24.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益 | |
|-------------|-------------|----|------------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 28年2月期第3四半期 | 139 | 87 | 137 | 65 |
| 27年2月期第3四半期 | 154 | 64 | 152 | 73 |

(注) 平成27年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

(訂正前)

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|--|-------|--|--------|-------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 | 銭 | |
| 28年2月期第3四半期 | 11,313 | | 7,735 | | 68.1 | 3,319 | 49 | |
| 27年2月期 | 11,941 | | 7,545 | | 63.0 | 3,240 | 57 | |

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 7,701百万円 27年2月期 7,520百万円

(注) 平成27年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(訂正後)

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|--|-------|--|--------|-------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 | 銭 | |
| 28年2月期第3四半期 | 11,313 | | 7,584 | | 66.7 | 3,254 | 41 | |
| 27年2月期 | 11,941 | | 7,545 | | 63.0 | 3,240 | 57 | |

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 7,550百万円 27年2月期 7,520百万円

(注) 平成27年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

<添付資料>

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済環境は、政府、日銀による経済政策や金融緩和策を背景に円安・株高傾向が継続する中、輸出関連企業が牽引して企業収益や労働需給に改善の動きが見られるなど、緩やかな回復基調にありました。

当社グループが属するアパレル業界におきましては、インバウンド需要により一部の高額品で売上増加が見られたものの、総じて消費者の節約志向は依然として根強く、加えて輸入原材料価格の高止まりや天候不順の影響もあり、当社グループを取り巻く経営環境は、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力とする専門店、百貨店卸売事業の販売効率改善に向け、商品提案力と販売促進策の強化など店頭活性化を図る営業活動に努めるとともに、直営小売事業の拡大を図るほか、ブランドの統廃合やコスト合理化策にも取り組んでまいりました。

しかしながら、婦人衣料を中心とするアパレル消費が力強さを欠く中、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は81億86百万円(前年同期比4.8%減)にとどまり、損益面におきましても、営業利益は62百万円(前年同期比83.7%減)、経常利益は25百万円(前年同期比93.5%減)となりました。また、四半期純利益は、大阪府箕面市の土地及び建物の売却益や投資有価証券売却益を加え、3億21百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

セグメント別の業績の概要は次のとおりであります。

<卸売事業>

消費者に満足される新商品の開発、企画生産体制の見直しによる商品の適量適時コントロール、お得意先店頭を重視した営業活動による業績の確保に努めてまいりましたが、消費者の買い控えの意識は高く店頭売上が低迷し、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は63億59百万円(前年同期比6.0%減)、営業利益は2億51百万円(前年同期比45.0%減)となりました。

<小売事業>

既存店につきましては、業態、店舗単位の損益改善を重視、顧客満足に適合する商品品揃えや来店頻度アップにつな

る効果的な販売促進策を実行して売上拡大に取り組んでまいりました。また、新しく服飾雑貨を主体としたセレクトショップ事業をスタートし、東京都渋谷区の渋谷ヒカリエシンクスに続き、同新宿区のルミネ新宿に出店いたしました。

しかしながら、当社が運営する直営小売事業の不振から、当第3四半期連結累計期間の売上高は18億19百万円（前年同期比0.4%減）となり、営業損益は新規出店のイニシャルコスト負担が先行し、1億69百万円の損失（前年同期は61百万円の損失）となりました。

直営店数につきましては、当第3四半期連結累計期間中に当社の直営小売店3店を出店、同1店を退店、子会社の株式会社ベルラピカの直営小売店合計6店を出店、同1店を退店し、同期間末の運営店舗数は当社グループ合計48店となりました。

（訂正後）

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済環境は、政府、日銀による経済政策や金融緩和策を背景に円安・株高傾向が継続する中、輸出関連企業が牽引して企業収益や労働需給に改善の動きが見られるなど、緩やかな回復基調にありました。

当社グループが属するアパレル業界におきましては、インバウンド需要により一部の高額品で売上増加が見られたものの、総じて消費者の節約志向は依然として根強く、加えて輸入原材料価格の高止まりや天候不順の影響もあり、当社グループを取り巻く経営環境は、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力とする専門店、百貨店卸売事業の販売効率改善に向け、商品提案力と販売促進策の強化など店頭活性化を図る営業活動に努めるとともに、直営小売事業の拡大を図るほか、ブランドの統廃合やコスト合理化策にも取り組んでまいりました。

しかしながら、婦人衣料を中心とするアパレル消費が力強さを欠く中、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は81億86百万円（前年同期比4.8%減）にとどまり、損益面におきましても、営業利益は65百万円（前年同期比82.9%減）、経常利益は28百万円（前年同期比92.7%減）となりました。また、四半期純利益は、大阪府箕面市の土地及び建物の売却益や投資有価証券売却益を加え、3億24百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

セグメント別の業績の概要は次のとおりであります。

<卸売事業>

消費者に満足される新商品の開発、企画生産体制の見直しによる商品の適量適時コントロール、お得意先店頭を重視した営業活動による業績の確保に努めてまいりましたが、消費者の買い控えの意識は高く店頭売上が低迷し、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は63億59百万円（前年同期比6.0%減）、営業利益は2億54百万円（前年同期比44.3%減）となりました。

<小売事業>

既存店につきましては、業態、店舗単位の損益改善を重視、顧客満足に適合する商品品揃えや来店頻度アップにつながる効果的な販売促進策を実行して売上拡大に取り組んでまいりました。また、新しく服飾雑貨を主体としたセレクトショップ事業をスタートし、東京都渋谷区の渋谷ヒカリエシンクスに続き、同新宿区のルミネ新宿に出店いたしました。

しかしながら、当社が運営する直営小売事業の不振から、当第3四半期連結累計期間の売上高は18億19百万円（前年同期比0.4%減）となり、営業損益は新規出店のイニシャルコスト負担が先行し、1億69百万円の損失（前年同期は61百万円の損失）となりました。

直営店数につきましては、当第3四半期連結累計期間中に当社の直営小売店3店を出店、同1店を退店、子会社の株式会社ベルラピカの直営小売店合計6店を出店、同1店を退店し、同期間末の運営店舗数は当社グループ合計48店となりました。

（2）財政状態に関する説明

（訂正前）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億28百万円減少し、113億13百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加3億42百万円等があった反面、現金及び預金の減少3億60百万円、投資有価証券の売却による減少2億52百万円等があったことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて8億17百万円減少し、35億78百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少5億93百万円、未払消費税等の減少1億16百万円等があったことによるものです。

また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億89百万円増加し、77億35百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が2億35百万円増加したことによるものです。

（訂正後）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億28百万円減少し、113億13百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加3億42百万円等があった反面、現金及び預金の減少3億60百万円、投資有価証券の売却による減少2億52百万円等があったことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて6億66百万円減少し、37億29百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の増加1億55百万円があった反面、長期借入金の減少5億93百万円、未払消費税等の減少1億16百万円等があったことによるものです。

また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて38百万円増加し、75億84百万円となりました。これは主に四半期純利益3億24百万円の計上により利益剰余金が増加したものの、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額1億93百万円を利益剰余金から減算したことによるものです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計方針の変更

(訂正前)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。）を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、退職給付の見込支払日までの平均期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が39,093千円増加し、利益剰余金が同額減少しております。なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(訂正後)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。）を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、退職給付の見込支払日までの平均期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が193,221千円増加し、利益剰余金が同額減少しております。なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,361,831 | 1,001,205 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,483,668 | 1,588,505 |
| 商品及び製品 | 2,182,804 | 2,525,444 |
| 仕掛品 | 279,290 | 186,463 |
| 原材料及び貯蔵品 | 64,864 | 54,914 |
| 繰延税金資産 | 161,847 | 168,448 |
| その他 | 190,120 | 111,193 |
| 貸倒引当金 | △2,510 | △2,620 |
| 流動資産合計 | 5,721,917 | 5,633,555 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,319,274 | 1,243,169 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 23,557 | 23,931 |
| 土地 | 3,341,243 | 3,212,243 |
| その他（純額） | 107,138 | 114,043 |
| 有形固定資産合計 | 4,791,213 | 4,593,387 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 22,964 | 21,123 |
| 無形固定資産合計 | 22,964 | 21,123 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 592,754 | 340,151 |
| 差入保証金 | 723,822 | 647,197 |
| その他 | 131,327 | 115,328 |
| 貸倒引当金 | △42,505 | △37,571 |
| 投資その他の資産合計 | 1,405,398 | 1,065,106 |
| 固定資産合計 | 6,219,576 | 5,679,616 |
| 資産合計 | 11,941,493 | 11,313,172 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 813,886 | 773,684 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 701,084 | 672,284 |
| 未払金 | 481,495 | 420,406 |
| 未払費用 | 42,351 | 70,157 |
| 未払法人税等 | 29,717 | 42,538 |
| 返品調整引当金 | 84,800 | 92,700 |
| ポイント引当金 | 27,007 | 32,632 |
| 資産除去債務 | 2,410 | 3,701 |
| その他 | 221,670 | 69,004 |
| 流動負債合計 | 2,404,423 | 2,177,108 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,608,806 | 1,044,293 |
| 退職給付に係る負債 | 167,253 | 172,162 |
| 資産除去債務 | 65,303 | 55,710 |
| その他 | 150,289 | 128,860 |
| 固定負債合計 | 1,991,651 | 1,401,027 |
| 負債合計 | 4,396,075 | 3,578,135 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,354,021 | 4,354,021 |
| 資本剰余金 | 2,021,378 | 2,021,378 |
| 利益剰余金 | 1,516,289 | 1,752,145 |
| 自己株式 | △544,091 | △544,935 |
| 株主資本合計 | 7,347,598 | 7,582,610 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 208,419 | 144,245 |
| 繰延ヘッジ損益 | △338 | △550 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △35,390 | △25,175 |
| その他の包括利益累計額合計 | 172,690 | 118,519 |
| 新株予約権 | 25,130 | 33,907 |
| 純資産合計 | 7,545,418 | 7,735,036 |
| 負債純資産合計 | 11,941,493 | 11,313,172 |

(訂正後)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,361,831 | 1,001,205 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,483,668 | 1,588,505 |
| 商品及び製品 | 2,182,804 | 2,525,444 |
| 仕掛品 | 279,290 | 186,463 |
| 原材料及び貯蔵品 | 64,864 | 54,914 |
| 繰延税金資産 | 161,847 | 168,448 |
| その他 | 190,120 | 111,193 |
| 貸倒引当金 | △2,510 | △2,620 |
| 流動資産合計 | 5,721,917 | 5,633,555 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,319,274 | 1,243,169 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 23,557 | 23,931 |
| 土地 | 3,341,243 | 3,212,243 |
| その他（純額） | 107,138 | 114,043 |
| 有形固定資産合計 | 4,791,213 | 4,593,387 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 22,964 | 21,123 |
| 無形固定資産合計 | 22,964 | 21,123 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 592,754 | 340,151 |
| 差入保証金 | 723,822 | 647,197 |
| その他 | 131,327 | 115,328 |
| 貸倒引当金 | △42,505 | △37,571 |
| 投資その他の資産合計 | 1,405,398 | 1,065,106 |
| 固定資産合計 | 6,219,576 | 5,679,616 |
| 資産合計 | 11,941,493 | 11,313,172 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 813,886 | 773,684 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 701,084 | 672,284 |
| 未払金 | 481,495 | 420,406 |
| 未払費用 | 42,351 | 70,157 |
| 未払法人税等 | 29,717 | 42,538 |
| 返品調整引当金 | 84,800 | 92,700 |
| ポイント引当金 | 27,007 | 32,632 |
| 資産除去債務 | 2,410 | 3,701 |
| その他 | 221,670 | 69,004 |
| 流動負債合計 | 2,404,423 | 2,177,108 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,608,806 | 1,044,293 |
| 退職給付に係る負債 | 167,253 | 323,131 |
| 資産除去債務 | 65,303 | 55,710 |
| その他 | 150,289 | 128,860 |
| 固定負債合計 | 1,991,651 | 1,551,995 |
| 負債合計 | 4,396,075 | 3,729,104 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,354,021 | 4,354,021 |
| 資本剰余金 | 2,021,378 | 2,021,378 |
| 利益剰余金 | 1,516,289 | 1,601,177 |
| 自己株式 | △544,091 | △544,935 |
| 株主資本合計 | 7,347,598 | 7,431,641 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 208,419 | 144,245 |
| 繰延ヘッジ損益 | △338 | △550 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △35,390 | △25,175 |
| その他の包括利益累計額合計 | 172,690 | 118,519 |
| 新株予約権 | 25,130 | 33,907 |
| 純資産合計 | 7,545,418 | 7,584,068 |
| 負債純資産合計 | 11,941,493 | 11,313,172 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 8,600,282 | 8,186,823 |
| 売上原価 | 4,555,944 | 4,399,364 |
| 売上総利益 | 4,044,337 | 3,787,459 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,661,929 | 3,725,138 |
| 営業利益 | 382,408 | 62,320 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,587 | 990 |
| 受取配当金 | 7,889 | 6,775 |
| 為替差益 | 10,182 | 6,664 |
| 助成金収入 | 6,213 | 12,638 |
| その他 | 22,329 | 24,079 |
| 営業外収益合計 | 52,201 | 51,147 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31,805 | 24,321 |
| 支払手数料 | 6,763 | 62,431 |
| その他 | 578 | 1,061 |
| 営業外費用合計 | 39,147 | 87,815 |
| 経常利益 | 395,462 | 25,653 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 42 | 264,171 |
| 投資有価証券売却益 | 6,437 | 123,211 |
| 事業所閉鎖損失戻入額 | 2,465 | — |
| 特別利益合計 | 8,945 | 387,383 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 2,428 | 2,126 |
| 投資有価証券売却損 | — | 3,561 |
| 減損損失 | 1,007 | 3,056 |
| 事業所閉鎖損失 | 0 | 41,598 |
| その他 | 30 | 619 |
| 特別損失合計 | 3,466 | 50,961 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 400,941 | 362,075 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 49,198 | 46,822 |
| 法人税等調整額 | △8,047 | △6,110 |
| 法人税等合計 | 41,151 | 40,712 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 359,790 | 321,363 |
| 四半期純利益 | 359,790 | 321,363 |

(訂正後)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 8,600,282 | 8,186,823 |
| 売上原価 | 4,555,944 | 4,398,207 |
| 売上総利益 | 4,044,337 | 3,788,615 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,661,929 | 3,723,136 |
| 営業利益 | 382,408 | 65,479 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,587 | 990 |
| 受取配当金 | 7,889 | 6,775 |
| 為替差益 | 10,182 | 6,664 |
| 助成金収入 | 6,213 | 12,638 |
| その他 | 22,329 | 24,079 |
| 営業外収益合計 | 52,201 | 51,147 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31,805 | 24,321 |
| 支払手数料 | 6,763 | 62,431 |
| その他 | 578 | 1,061 |
| 営業外費用合計 | 39,147 | 87,815 |
| 経常利益 | 395,462 | 28,812 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 42 | 264,171 |
| 投資有価証券売却益 | 6,437 | 123,211 |
| 事業所閉鎖損失戻入額 | 2,465 | — |
| 特別利益合計 | 8,945 | 387,383 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 2,428 | 2,126 |
| 投資有価証券売却損 | — | 3,561 |
| 減損損失 | 1,007 | 3,056 |
| 事業所閉鎖損失 | 0 | 41,598 |
| その他 | 30 | 619 |
| 特別損失合計 | 3,466 | 50,961 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 400,941 | 365,234 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 49,198 | 46,822 |
| 法人税等調整額 | △8,047 | △6,110 |
| 法人税等合計 | 41,151 | 40,712 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 359,790 | 324,522 |
| 四半期純利益 | 359,790 | 324,522 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 359,790 | 321,363 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 26,295 | △64,173 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3,297 | △212 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 10,214 |
| その他の包括利益合計 | 29,592 | △54,171 |
| 四半期包括利益 | 389,383 | 267,192 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 389,383 | 267,192 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(訂正後)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 359,790 | 324,522 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 26,295 | △64,173 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3,297 | △212 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 10,214 |
| その他の包括利益合計 | 29,592 | △54,171 |
| 四半期包括利益 | 389,383 | 270,351 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 389,383 | 270,351 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

【セグメント情報】

(訂正前)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----|-------------------------------|
| | 卸売事業 | 小売事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,765,233 | 1,827,378 | 8,592,611 | 7,670 | — | 8,600,282 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,765,233 | 1,827,378 | 8,592,611 | 7,670 | — | 8,600,282 |
| セグメント利益又は損失(△) | 456,523 | △61,633 | 394,890 | △12,482 | — | 382,408 |

(注)1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----|-------------------------------|
| | 卸売事業 | 小売事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,359,502 | 1,819,680 | 8,179,182 | 7,640 | — | 8,186,823 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,359,502 | 1,819,680 | 8,179,182 | 7,640 | — | 8,186,823 |
| セグメント利益又は損失(△) | 251,283 | △169,174 | 82,108 | △19,788 | — | 62,320 |

(注)1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(訂正後)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----|-------------------------------|
| | 卸売事業 | 小売事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,765,233 | 1,827,378 | 8,592,611 | 7,670 | — | 8,600,282 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,765,233 | 1,827,378 | 8,592,611 | 7,670 | — | 8,600,282 |
| セグメント利益又は損失(△) | 456,523 | △61,633 | 394,890 | △12,482 | — | 382,408 |

(注)1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----|-------------------------------|
| | 卸売事業 | 小売事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,359,502 | 1,819,680 | 8,179,182 | 7,640 | — | 8,186,823 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,359,502 | 1,819,680 | 8,179,182 | 7,640 | — | 8,186,823 |
| セグメント利益又は損失(△) | 254,442 | △169,174 | 85,267 | △19,788 | — | 65,479 |

(注)1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

以上